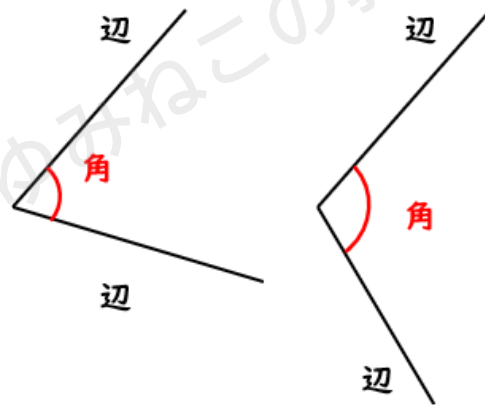


## 二等辺三角形の角と正三角形の角を わかりやすく解説（三角形と角）

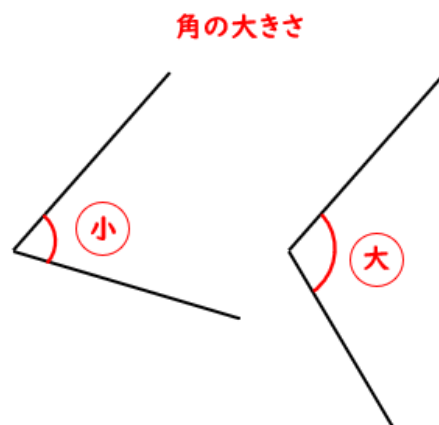
### 「角（かく）」とは

「角（かく）」というのは、2つの辺がぶつかったところに行ける形のことだよ。

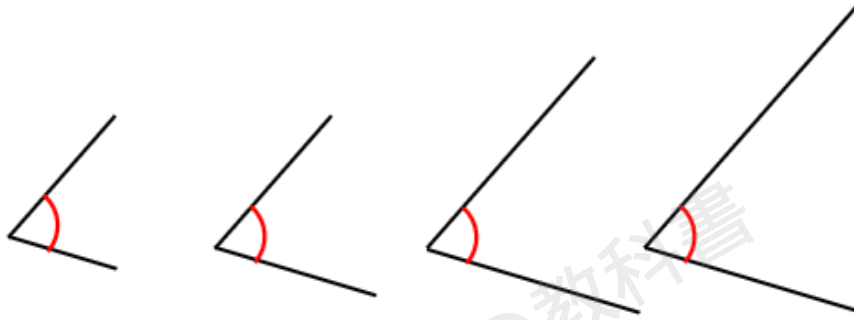


たとえば、家の屋根のカドや、ノートのカド、つくえのカドなど、身の回りにはたくさんの角があるよ。

角がつくっている、角のひらきぐあいのことを「角の大きさ」といって、「角の大きさ」は辺のひらきぐあいだけで決まるよ。



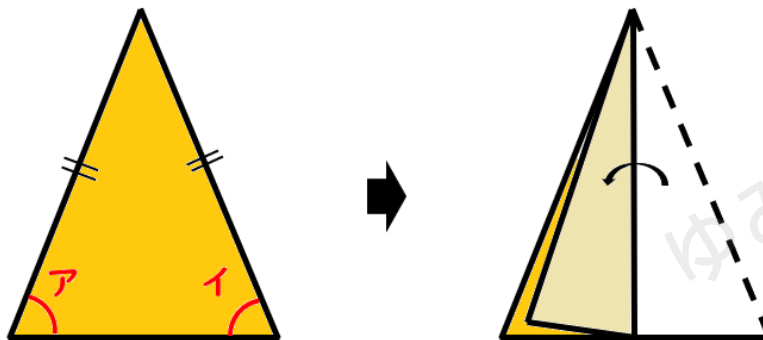
だから、いくら辺が長くても、角の大きさにはかん係がないんだ。  
 下の4つの角の大きさはすべて同じになるよ。



## 二等辺三角形の角

「二等辺三角形」というのは、  
 「2つの辺の長さが等しい三角形」のことだったよね。

二等辺三角形の角について見ていこう。  
 二等辺三角形をこのようにおると、ぴったり重なるよね。



つまり、アの角とイの角が等しいんだ。



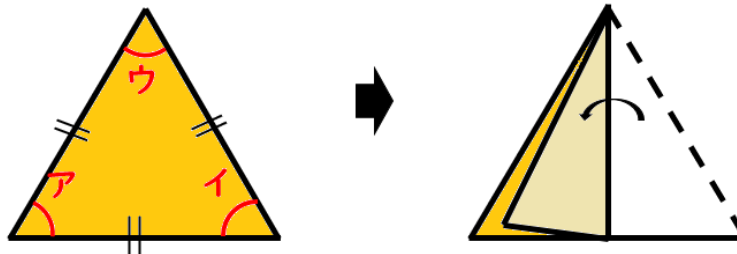
二等辺三角形の角

2つの角の大きさが等しい。

正三角形の角

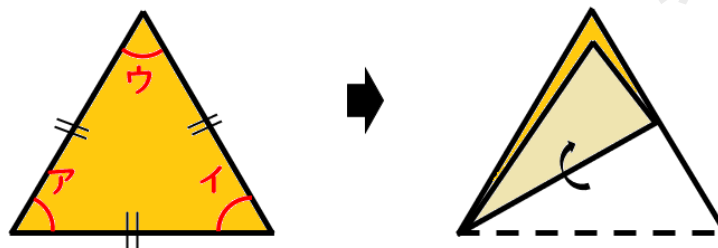
「正三角形」というのは、  
「3つの辺の長さが等しい三角形」のことだったよね。

正三角形の角について見ていこう。  
正三角形をこのようにおると、ぴったり重なるよね。



つまり、アの角とイの角が等しいんだ。

さらに、このようにおっても、ぴったりかさなるよね。



つまり、イの角とウの角も等しいんだ。



アとイが等しくて、イとウが等しいということは、アとイとウがすべて等しいということだよ。

### 正三角形の角

3つの角の大きさが等しい。

## 三角形と角のまとめ

- ・角とは、2つの辺がぶつかったところにできる形のこと。
- ・角の大きさは、辺のひらきぐあいだけで決まる。
- ・辺の長さとは角の大きさは関係がない。
- ・二等辺三角形は、2つの角の大きさが等しい。
- ・正三角形は、3つの角の大きさが等しい。

